

リーディングDXスクール事業【AIパイロット校】

松阪市立米ノ庄小学校（三重県）【指定校】

＜校務利用＞ ① 児童生徒の指導にかかわる業務支援

1 テーマ 探究学習における目的と評価に係るルーブリックの作成

2 使用した生成AIモデル GPT-4o

3 実践概要

(1) これまでの課題

探究学習では児童が課題を設定し、自己評価を行っている。児童がこれらの活動をより意識して行えるように、探究モデルの4つのプロセス、それぞれに評価基準を示したルーブリック作成し、児童に閲覧させこととした。

しかし、新しいルーブリックなどの教材を作成をする際、参考資料を探し、読み込み、作成するが、時間がかかる。

(2) 使用したプロンプト

- ・探究モデルの4つのプロセス、それぞれで3段階の評価基準を作りたい。

- ・表でまとめる。

- ・文科省が示している資料や学習指導要領を参考にする。

(3) 生成物の利用方法

- ・成果物を参考にしてルーブリックを作成する。

- ・児童にルーブリックを共有し、ルーブリックを閲覧して、課題設定、振り返りを入力させる。

4 成果と課題

成果

- ・成果物をもとにルーブリックを作成できたので時短につながった。

- ・学習指導要領などの言葉をプロンプトに書くことで、詳細なルーブリックが作成できた。

- ・生成AIを活用することでプロンプトの書き方のコツがわかった。

課題

- ・生成物の真偽チェックを行う際、教員によるチェックができること・できないことがあり、その見極めが難しかった。

リーディングDXスクール事業【AIパイロット校】

松阪市立米ノ庄小学校（三重県）【指定校】

＜校務利用＞ ② 学校運営にかかわる業務支援

1 テーマ 学校評価等オンラインアンケートの分析（自由記述）

2 使用した生成AIモデル GPT-4o

3 実践概要

（１）これまでの課題

タブレットの活用が広がり、オンラインでアンケートを行う機会は増えた。アンケートの集計と分析については、選択肢の設問はPCを活用して数を集計し、分析を行ってきた。一方、自由記述の設問については回答をまとめ、読み、そして、分析を行ってきた。

（２）使用したプロンプト

- ・自由記述を観点別、肯定・否定に分類し、さらに成果と課題としてまとめた。
- ・論点別に、意見が多い順に表の形でまとめた。
- ・このまとめをさらに読み取り、アンケートの分析結果として箇条書きにした。

（３）生成物の利用方法

- ・出来上がった成果物を見直し、学校通信等に掲載した。

4 成果と課題

成果

- ・生成AIを活用して多量な自由記述を分類して、まとめることができたので校務の時短につながった。
- ・生成物を読むことで分析の仕方、分析の視点を学ぶことができた。

課題

- ・生成物の内容は確認する必要はあった。
- ・言葉があいまいな記述、肯定的、否定的に分け分けられない記述は改めて読み、分類する必要があった。